



テイスティング・ノート

深いガーネット色。スミレ、ブルーベリー、ラズベリーの芳醇なアロマ。口に含むと鮮やかなブルーベリーと熟した赤チェリーの風味があり、なめし革やカカオなども加わり味わいに複雑さと深みが感じられます。凜とした印象があり、ミネラル感、そしてきめ細かなタンニンが見事に調和し、長い余韻へと続きます。

ALH クームスヴィルナパ・ヴァレー 2022

Agustina L. Hobbs Cabernet Sauvignon Coombsville Napa Valley 2022

～父から娘に継承される調和とバランスの哲学～

My Story

私の名前はオーグスティーナ・L・ホブズです。私の家族はこの土地に深く根を下ろし、何世代にもわたって受け継がれてきた価値観と伝統に深い敬意を払うブドウ栽培家兼ワインメーカーです。この伝統とともに、好奇心と卓越性の追求において新しい道を切り開くという搖るぎない信念があります。今、私は父のポール・ホブズが築き上げてきた土台の上に私自身の物語を書き始めています。そして父と同じように、私も絶え間ない向上を目指しています。私の物語は始まったばかりです。—ALH

ワイン / 系譜

ポール・ホブズによって醸造されたカベルネ・ソーヴィニヨンがクームスヴィルAVA産として初めて100pt獲得するなど、革新的なワイン造りで知られる国際的に有名なワインメーカーです。40年以上にわたり世界中でブドウ園や品種の実験を先駆的に行い、卓越性を絶え間なく追求してきた彼は、世界のワイン業界を形作ってきました。

次世代ビジョン

ポール・ホブズとオーグスティーナ・ホブズの父娘チームは、現在までに培ってきた職人的なワイン造りの技術を尊重しながらも、このワインには現代的なアプローチを取り入れています。ALHは伝統を継承しつつ、現代的な表現を持ち合わせたブランドです。

卓越したテロワール

涼しい気候と火山性の土壤を持つナパヴァレーの新興地域であるクームスヴィルのテロワールで育ったぶどうで造られたワインはエレガンス、バランス、ミネラル感、フレッシュさが際立っています。その為、クームスヴィルCSの需要が高まっています。このワインは贅沢にポールホブズ自社畑に流れるクルーズ側の南側で育ったぶどうのみを使って仕立てています。

品種:カベルネ・ソーヴィニヨン 90%、メルロー 7%、

カベルネ・フラン 3%

エリア: Coombsville, Napa Valley

醸造: 天然酵母で発酵、樽内での自発的マロラクティック発酵

熟成: 密度の高い木を使用。低～中程度にトーストされた

フランス産オーク樽で18ヶ月熟成。新樽率29%。清澄なし。

収穫: 9月27日 - 10月4日

ボトリング: 2024年6月

アルコール度数: 14.5%

希望小売価格: 17,000円

